

今年の夏はスマートな省エネで

県では、県民、事業者、行政が「丸」となつて、環境に優しいライフスタイルへの転換に取り組む「やまなしエコライフ県民運動」を推進しています。

また、近年では、「やまなし省エネ県民運動」を展開し、エネルギーを無理なく無駄なく使う「スマートな(賢い)省エネ」を促進しています。



「CO₂ゼロやまなし」を目指して

県では、2050(平成62)年を目標に、クリーンエネルギーの導入促進、省エネルギー対策、森林整備などにより県内の二酸化炭素排出量をゼロにしています。そこで、家庭や企業におけるライフスタイルの転換に取り組む、やまなしエコライフ県民運動として、「身近でできる7つのエコ活動」を推奨しています。こうした中、県内におけるマイバッグ持参率は今年の3月時点で86%を超え、緑のカーテンの設置に取り組む方も増えてきています。

今年の夏は、ライフスタイルの見直しとスマートな省エネの実践により、「CO₂ゼロやまなし」の実現に向けて取り組んでいきましょう。

また、やまなし省エネ県民運動の新たな取り組みとして、家庭のエアコン使用を減らし、涼しい場所をみんなで分かち合い、省エネ・節電につなげる「クールシェア」の実施を呼び掛けていきます。

やまなしクールシェア 7月1日～9月30日

「クールシェアスポット」として登録していた商業施設や公共施設などには、建物の入り口に、「クールシェアスポット」と書かれたのぼり旗を設置します。

今年の夏は、みんなでクールシェアしましょう。



■「クールシェアスポット」は、県のホームページでご確認ください。

マイバッグ運動

買物にはマイバッグやマイバスケットを持って行きましょう



県内におけるマイバッグ持参率86.4%(H29.3)

エコはし運動

外食時やお弁当を食べる際にはエコはしを利用しましょう



マイボトル運動

外出時にはマイボトルを携帯しましょう



身近でできる 7つの エコ活動

リユースびん運動

繰り返し使えるリユースびん入りの商品を購入しましょう



エコドライブ運動

アイドリングストップなど環境に優しいエコドライブを実践しましょう



緑のカーテン運動

緑のカーテンをつくりエアコンの使用を控えましょう



環境家計簿運動

家庭で排出されるCO₂量を計算して、その削減に努めましょう





山梨県地球温暖化対策実行計画を 改定しました

温室効果ガス排出の抑制を進めるため、山梨県としての温室効果ガス削減目標など、具体的な行動指針となる「山梨県地球温暖化対策実行計画」を平成21年に策定し、地球温暖化の防止に取り組んでいます。

今年3月、国の「地球温暖化対策計画」における温室効果ガスの削減目標などとの整合性を図るため、実行計画の改定を行いました。

県の新たな実行計画では、計画期間を2017(平成29)年度から2030(平成42)年度までの14年間とし、温室効果ガスの排出量を2030(平成42)年度に、2013(平成25)年度比で26%

削減する目標を掲げました。

また、県民の皆さんや事業者が具体的な取り組みを進めるための実践例をまとめた「ガイドブック編」を新たに作成し、県のホームページで公開しています。



「ガイドブック編」は、こちらから

やまなし 温暖化対策

やまなし水素シンポジウム

環境に優しい燃料電池や身近になってきた水素社会について、一緒に学びましょう。

- 日時 7月31日(月)10:00~
- 場所 県立図書館1階イベントスペース
- 第1部 午前10時~
水素ガイドツアー「水素・燃料電池を学ぼう」
対象・定員：小学5、6年生・18人
- 第2部 午後1時30分~
専門家による講演と意見交換
講師：ジャーナリスト・環境カウンセラー
崎田 裕子氏
山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター長
飯山 明裕氏
定員：100人

※燃料電池自動車「ミライ」の試乗体験も行います。



■申し込み方法など、詳しくは、エネルギー政策課までお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。
エネルギー企画担当：TEL 055-223-1502

やまなし 水素シンポ



社員一丸となって省エネに取り組む

—THK株式会社甲府工場—

県では、エネルギー・環境問題に、積極的かつ継続的に取り組み、優れた成果を上げた事業者を「やまなし省エネスマートカンパニー大賞」として表彰しています。

そこで、過去に大賞を受賞したTHK株式会社甲府工場を訪ね、その取り組みについて伺いました。

全社員が

「省エネチェックリスト」を携帯 省エネ意識の向上に努める

当工場では、水銀灯や蛍光灯のLEDへの交換、工場の屋根への断熱効果の高いハイタフシートの設置といった

ハード面での対策に加え、日常的な省エネ意識の高揚にも努めています。具体的には、独自に作成した「省エネチェックリスト」を全社員に配布し、各部署、各個人の目標を設定・記入した上で、常時携帯させています。また、年2回、全

体



空調の止め忘れを防ぐため
手作りの当番表を活用



THK株式会社 甲府工場
環境教育課課長
大久保 義明さん

社員参加による環境に関する勉強会も実施しています。さらに、東京本社では、年2回、国内5工場の担当者による「省エネ総会議」を開催しています。会議では、省エネ対策の実施内容や成果の発表、課題解決への検討などを行い、情報共有を図っています。

空調停止当番表の活用といったきめ細かな対応により、止め忘れもなくなり、社員の意識改革が図られるなど、着実に成果が上がっています。



工場の屋根にハイタフシートを設置し
建物内の温度上昇を抑えている

【問い合わせ先】 エネルギー政策課 TEL 055-223-1506 FAX 055-223-1505

やまなし エネルギー政策